

第 1 章 調査概要

1. 調査の目的

都内にある医療機関、介護保険施設等を対象に、看護職の人材確保・定着の現状と取組みを把握し、東京都ナースプラザ事業及び東京都のサービス向上に活用する。

2. 調査の内容

- (1) 施設種別
- (2) 看護職員の雇用形態
- (3) 看護職等の構成
- (4) 人材募集で利用している媒体と主な採用経路
- (5) 知識・技術への不安解消への取組み
- (6) 人材確保・定着対策の課題
- (7) 看護職員の離職理由
- (8) 取り組んでいる人材確保・定着対策
- (9) 取り組んでいる夜間勤務者の確保・定着対策
- (10) ICT・DXの活用について
- (11) 具体的に導入（検討）しているICT・DX
- (12) 人材確保・定着対策の具体例

3. 調査の設計

- (1) 調査対象 都内にある医療機関、介護保険施設等
- (2) 調査方法 郵送配布－GoogleForm回答、郵送回答
- (3) 内訳

種別	件数
病院	637
診療所	174
助産院	20
産婦人科	14
訪問看護ステーション	1,450
介護老人保健施設	203
特別養護老人ホーム	566

種別	件数
介護医療院	19
有料老人ホーム	956
経費老人ホーム	140
小規模多機能型居宅介護	291
養護老人ホーム	32
認知症高齢者グループホーム	684
合計	5,186

※東京都ナースプラザ保有 施設住所録の種別による分類

- (4) 調査期間 2023年6月12日（月）～2023年6月30日（金）

4. 回答状況

824件（回答率 15.9%）（内訳：google Form 250件（4.8%） 郵便 574件（11.1%））

5. 調査結果の見方

- ・特に記載がない場合は、令和5年6月1日現在の回答である。
 - ・設問中に特に指示がない限り、回答は1つである。
 - ・複数回答の設問は、全ての比率の合計が100%を超える場合がある。
 - ・百分比は回答者数（該当設問においては該当者数）を100%として算出し、表の数値は小数点以下第2位を四捨五入している。
- そのため、比率の合計が必ずしも100%にならない場合がある。

- ・無回答の設問は未記入として集計している。
- ・設問1を除き、病院（急性期・回復期・慢性期・精神科病院・ほか）は「病院」として集計している。
- ・設問1を除き、施設種別を複数回答している場合には種別番号の小さい方に統合して集計している。
例）設問1の回答が「①病院（急性期中心）⑧訪問看護ステーション」の複数を選択している場合、病院として集計している。

・種別番号と施設種別

- ①病院（①急性期中心）（②回復期中心）（③慢性期中心）（④精神科病院）
- ⑤ 有床診療所
- ⑥ 無床診療所
- ⑦ 助産所
- ⑧ 訪問看護ステーション
- ⑨ デイサービス、デイケアセンター
- ⑩ ⑧⑨以外の居宅サービス事業所
- ⑪ 介護老人保健施設（老健）
- ⑫ 介護老人福祉施設（特養）
- ⑬ ⑪⑫以外の高齢者施設
- ⑭ 障害者支援施設
- ⑮ 児童福祉施設
- ⑯ 行政機関（保健所、地域包括支援センター等）
- ⑰ 大学・養成所等の教育機関
- ⑱ 健診センター・企業内診療所
- ⑲ 新型コロナウイルス関連施設
- ⑳ その他

- ・施設種別によって回答数に偏りがあるため、一部の設問は以下のとおりにカテゴリー別に分類して集計している

カテゴリー別分類

種別番号	施設種別	カテゴリー別分類
①	病院(急性期中心)	病院・診療所
②	病院(回復期中心)	
③	病院(慢性期中心)	
④	精神科病院	
⑤	有床診療所	病院・診療所
⑥	無床診療所	
⑦	助産所	助産所
⑧	訪問看護ステーション	訪問看護ステーション
⑨	デイサービス、デイケアセンター	通所サービス
⑩	⑧⑨以外の居宅サービス事業所	
⑪	介護老人保健施設(老健)	高齢者施設
⑫	介護老人福祉施設(特養)	
⑬	⑪⑫以外の高齢者施設	
⑭	障害者支援施設	その他
⑮	児童福祉施設	
⑯	行政機関(保健所、地域包括支援センター等)	
⑰	大学・養成所等の教育機関	
⑱	健診センター・企業内診療所	
⑲	新型コロナウイルス関連施設	
その他		
未回答		未回答